

★実験ノートは何のために書くのか？ 良い実験ノートとは？ 実験前・実験進行中・実験後に書くことは？  
★IT時代ゆえに生じるリスクから対処法、電子データとのリンク・システム化と管理方法の考え方で学べます！

# 技術者・研究者のための 実験ノートの書き方

- ◆日時：2021年11月10日(水) 12:30~16:30  
【アーカイブ配信:11/15~11/30(何度でも受講可能)】
  - ◆会場：【WEB限定セミナー】※ご自宅や職場でご受講下さい。
  - ◆受講料：1名につき49,500円(税込、資料付)
- ※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。
- ・1名でお申込みされた場合、1名につき**46,200円**
  - ・2名同時にお申し込みされた場合、**2人目は無料(2名で49,500円)**

## セミナーお申込みFAX

### 03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

【講師】※講師のご専門やご略歴は弊社HPでご確認下さい。

北里大学 一般教育部 自然科学教育センター  
化学単位 准教授 博士(工学) 野島 高彦 氏

【受講対象】

- ・研究機関、教育機関、民間企業などで研究や技術に関わる業務を担当している方
- ・情報を整理しながら、さまざまなアイデアを産み出す仕事に携わっている方
- ・記録や情報整理に関心を持っている方

【受講対象】

- ・アイデアをつかまえ、育てるための実験ノートの活用法
- ・技術者や研究者として成長するための実験ノートの活用法
- ・記憶よりも記録を重視する日々を送るための実験ノートの活用法
- ・研究不正から人生を守るための実験ノートの活用法
- ・実験ノートを書くことに関連した落とし穴の発見能力
- ・アイデア、計画、記録、サンプル現物まで含めた全体システム化と管理方法の考え方

【講座の趣旨】

実験ノートは実験結果を記録する場所だけではなく、実験研究をおこなったことを示す物的証拠であるとともに、取り組んでいる実験研究に関連する情報ハブとして積極的に利用することができる存在です。アイデアをつなぎとめておく場所として、記録し忘れたものごとを記憶から引っ張り出す装置として、そして研究不正の疑いや誘惑から人生を守ってくれる存在として、実験ノートを活用する方法があります。 <中略>

IT時代ゆえに生じる、画像データ操作時に無意識におこなう可能性のある改ざんや、SNS経由の情報漏洩リスクへの対処も解説します。電子データとのリンク、アイデア、計画、記録、サンプル現物まで含めた全体システム化と管理方法の考え方といったものごとについても考えます。そして、実験ノートを書き続けることによって、研究者や技術者として成長して行く人生を実現する考え方を紹介します。広く「記録を残す」ことの意味と可能性を考える講義にします。

【プログラム】※内容を省略しております。詳細はHPでご確認下さい。

1. どんな実験ノートが良い実験ノートなのか？  
- 「こう書かなければならない」ではなく「こういう書き方はいかがでしょうか？」  
- 「実験結果記録帳」なのか「研究日誌」なのか？  
- どのタイミングで記録するのか？  
- それを見れば全てがわかる1冊をつくる
2. 実験ノートは何のために書くのか？  
- 情報源、物的証拠、備忘録、アイデア帳、ToDoリストなど、すべてをこの一冊に集約  
- 基本コンセプト:記憶より記録&頭脳の拡張  
- 再確認:何をやらなければならないのか  
- 研究不正に対する公的な考え方:捏造・改ざん・盗用  
- 誠実に記録し続けて来たあなたのノートが、疑いや誘惑からあなたの人生を守ってくれる
3. おやくそく
4. 実験を始める前に書いておくこと
5. 実験を進めながら書く
6. 実験が終わってから書けること  
- 計算、グラフ、数値データ引用元、サンプル保管場所  
- 思いついたことも書く！  
- ノートをハブに情報を一箇所に集約  
- 比較:学術論文と実験ノート
7. 紙のノートにWebのしゅくみをとりいれる  
- 「どこへ」と「どこから」、実物へのリンク、電子データへのリンク  
- 実験ノートの電子化
8. 実験ノートを書くことであなたは成長する  
- あなたの成長の記録                      - あなたのモチベーションを高めてくれる存在  
- あなたのトレーニング                      - 記録する人生、記録しない人生

【WEBセミナーとは？】

- ・本講座は「Zoom」を使ったWEBセミナーです。視聴方法は「ミーティング用Zoomクライアント」をダウンロードするか、Webブラウザから参加するかの2種類がございます。Zoom 接続テストの手順(<http://www.rdsc.co.jp/files/instruction/zoom.pdf>)をご覧ください。
- ・タブレットやスマートフォンでも受講可能ですが、機能が制限される場合があります。
- ・お申込み後は、弊社よりお申し込み内容確認メールをお送りします。
- ・セミナーの資料は事前にPDFでお送りします。
- ・セミナー開催日の数日前に、視聴用のURLをメールにてご連絡申し上げます。セミナー開催日時の10分前に、視聴サイトにログインしていただき、ご視聴下さい。

## 『実験ノート【WEBセミナー】』セミナー申込書 < LIVE アーカイブ >

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	
お名前	所属	E-Mail	
①			
②			
会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。		<input type="checkbox"/> Eメール <input type="checkbox"/> 郵送	

●Webセミナーの受講申込みについて●  
必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。上記のLIVEかアーカイブにチェックを入れて下さい。弊社から受付完了のご連絡をいたしまして請求書をお送りいたします。セミナーお申込み後、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席下さい。代理の方も見つからない場合、営業日(土日祝日を除く)で8日前まででしたらキャンセルをお受けします。

受講料の支払いに関してはHPをご覧ください。  
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。  
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>



株式会社 R & D 支援センター

〒135-0016 東京都江東区東陽3-23-24 VORT東陽町ビル 7F  
TEL) 03-5857-4811 FAX) 03-5857-4812 URL) <http://www.rdsc.co.jp/>